

# 令和6年度・第17回 「1ページの絵本」 募集要項



令和5年度・第16回  
一般の部 大賞作品

## 大きな子ども

自分のものと、友だちのもの。どちらのものか分からないような部分で調和していた頃、ぼくらの世界はまあるかった。世界はぼくがつくるもの。力を合わせれば何だってできるさ！と三人は笑った。それぞれの独特な視点でみんなが同じものを見ていた。それぞれの感覚で、みんなが同じものを見ることができた。ユニークなぼくらはいつでも役割を担っていた。それは素敵な三人だった。持っていて、それは素敵な三人だった。あれから長い時間が経ち、ぼくは汽車の中にいた。車窓から乾いた景色と時間がどんどん流れていくのを見ていた。その時だ。大きな子どもたちが二脚の椅子の間から笑っているのが見えた。力強く蒸気が吹き出し、黒光りする機関車から、大きな汽笛が放たれた。



令和5年度・第16回  
小中学生の部 大賞作品  
カッパの世界では

カッパの世界は、いつもアバウトです。魚の長さの単位も手で「このくらい」と言い長いと思っただカッパの王様が「これではいけない人が乗って舟が沈んだ長さを長さの単位とし『一人長さ、二人長さ』と決める」と通達しました。カッパの一人が今日取った魚の長さはなんん長さかなあと計りに行きました。五人長さです。横で見えていたもう一人のカッパが「僕が昨日測った魚は二人長さだったけど君が今持っているのより大きかった」と言いました。カッパたちは王様に「長さが毎回違います」と言いに行きましたが、「長さがあ。それでいいだろう」とあくまでもアバウトなカッパの世界でした。

# 令和6年度・第17回「1ページの絵本」募集要項

## － 新時代『コドモノクニ』～よみがえる絵本黄金時代 －

古河出身の鷹見久太郎たかみきゆうたろうが創刊し、児童文学史に大きな足跡を残した絵雑誌『コドモノクニ』とその後継誌『コドモノテンチ』。当地に残る絵雑誌の絵に付する詩や物語を全国から募集して、絵本黄金時代と呼ばれた大正末年から昭和初期に肩を並べられるような新たな児童文学のうねりを生み出します。

1 応募期間 **令和6年6月1日(土)～9月10日(火)** ※当日消印有効

2 審査 次の選考委員による審査で入賞作品を決定します。審査結果については、11月中旬までに入賞者に通知します。また入賞作品は古河文学館のホームページに掲載し、古河市内で入賞作品の巡回展を行います。

＜選考委員＞ 石下典子氏（詩人） 一色悦子氏（児童文学者） 沖ななも氏（歌人）  
金田卓也氏（大学教授） 佐怒賀正美氏（俳人）

### 3 応募規定

- (1) 作品
- ・次ページの選択候補画に付ける詩、物語を創作してください。（複数応募可）
  - ・自作の日本語による未発表作品で、タテ20字×ヨコ15行以内の縦書きとし、タイトルを必ず付けて下さい。なお、タイトルはタイトル欄に記入してください。
  - ・万年筆やボールペンなどではっきりと読みやすい字で書いてください。鉛筆の場合はHB以上の濃いものを使用して下さい。複数の作品を応募される場合は、原稿用紙をコピーするなどして応募してください。
  - ・パソコン、ワープロ、Eメール等での応募は横書きも可としますが、1行：20字×15行以内に設定してください。なお、入賞の際には縦書きに改めさせていただきます。また、入賞作品集掲載時等に、編集上やむを得ない改変を施すことがあります。ご了承ください。
  - ・応募作品の返却は行いませんので、必要があればコピーを取っておいてください。また、応募作品に関する著作権は古河市に属するものとします。
  - ・募集要項は、古河文学館のホームページからもダウンロードできます。
- ([https://www.city.ibaraki-koga.lg.jp/soshiki/6\\_1/755.html](https://www.city.ibaraki-koga.lg.jp/soshiki/6_1/755.html))



(2) 募集部門 ◆小中学生の部 ◆一般の部(高校・短大・大学・専門学校生等を含む)

- (3) 応募方法
- ・応募原稿用紙に必要事項を記入し、郵送又は持参してください。
  - ・封筒の表紙に「1ページの絵本」と朱書きしてください。
  - ・EメールやFAXでの応募もできます。パソコン、ワープロ原稿の場合は、作品とは別に、必要事項（最終ページ参照）を記載したものを必ず添付して送信してください。
  - ・ペンネームを使用する場合も、本名は必ず明記してください。なおペンネームを使用した場合は、入賞した際の賞状の宛名、作品集・ホームページへの掲載等、すべてペンネームとなりますのでご注意ください。
  - ・応募規定に違反する場合は、入賞を取り消します。
  - ・他の児童文学賞や雑誌への同時応募・投稿は認めません。
  - ・薄い、あるいは乱雑な文字で判読不能なものは審査の対象としません。
  - ・応募料は無料です。ただし、郵送料等、応募に要する費用は応募者の負担とします。

### 4 応募先・問い合わせ

古河文学館 〒306-0033 茨城県古河市中央町三丁目10番21号  
TEL 0280-21-1129 FAX 0280-21-1135  
E-mail [bungaku@city.ibaraki-koga.lg.jp](mailto:bungaku@city.ibaraki-koga.lg.jp)

## 5 賞

小中学生の部：大賞1名・準大賞1名・入選16名

一般の部：大賞1名・準大賞1名・入選8名

※入賞者には賞状と記念品（図書カード・入賞作品集）を授与します。

## 6 表彰式・入賞作品朗読会

日時：令和6年12月8日(日) 午前10時から

会場：古河文学館サロン

### 【選択候補画】



No. ① 作者未詳



No. ② 清水 良雄 作

